

# ハバサロ

現地実行委員会ニュース NO. 3号 2014年5月16日

## 第19回労働大学まなぶ友の会全国交流集会

労働大学まなぶ友の会に結集する全国の仲間の皆さん、第19回原鶴交流集会在2ヶ月後に迫りました。各県協で成功に向けた議論が進んでいることと思います。タイトルのハバサロも仲間の皆さんの協力で命名されたもので、いろいろな意味で使われる筑後地方の方言です。この場合は、「たくさん、大変」という意味で使います。

全国の仲間から取り組みの状況・期待の便りが届いていますので紹介し、各県協のさらなる取り組みの強化をお願いします。

成功に向けもう一人声かけてみよう！

県協連副会長 吉田英和

私にとってワクワクする集会は、全国交流集会のほかありません。たたかいの報告やイキイキした表情での演劇、分散会での熱い討論。年に1回しか会えない仲間もいるけれど、みな笑顔を見れば、みな声を聞けば元気をもらって帰れる。

全国交流集会を私のように「かけがえのないもの」にしてもらう仲間を作っていきましょう。会員や読者はもちろんですが、その一歩手前の仲間にも参加してもらえば、友の会運動への理解が深まります。

福岡・原鶴で会えることを楽しみにしています。

博多弁と甲州弁の交流が楽しみズラ

山梨県協 しきしま友の会 小田切博

原鶴での第19回全国交流集会の成功へ向けて、しきしま友の会では、3名の仲間を送り出すことを確認しました。4月25日の第一学習会では、交流集会への準備を話し合いました。「分散会じゃあこの学習会のこんや、おらんとこの仕事や家庭のこんを話す準備が必要ズラ」「寸劇が楽しみじゃんけ。『肝っ玉おっかあ』はうんとえらかったけど、おもしろかったズラ」「ほうだね、いつだっけ」「もう忘れただけえ、もう10年もめえじゃん。」「おまんとうは年とってだめちゅこんだ」「こぴっとしなきゃあいけねえだね」「ふんだけんど、おまんはいつもささらほうさらズラ」。朝ドラ「花子とアン」では甲州弁が注目されています。ブサイク方言NO1と言われているが、学習会を甲州弁でするとこうなります。わかりますか？博多弁との交流を楽しみにしています。

友の会の総力で「第19回全国交流集会」の成功を！！

関東ブロック 齊藤 清

すでに群馬の仲間と飛行機の往復切符を取りました。10月は「三池にまなぶ全国交流会」と受け入れの準備を進めています。

三池友の会ニュース、現地実行委員会ニュースを拝読して「三池友の会の仲間の構え」が細かく見えています。私たちと共通していることは、第一学習会で「お互いにまなび合い、何でも話し合える」ことだと考えています。

三池にまなび続け、闘い続けたから「階級闘争」を忘れることなく「国鉄闘争・階級矛盾」に対して「おかしいことはおかしい、許せないものは許せない」と闘う根拠を明らかにしてきました。

関東ブロックも「参加者の底上げ」に向けて埼玉県協を中心に議論を深め、一歩前の運動を目指しています。今年は、「年間方針・個人方針」に基づき実践したいと考えます。三池の仲間の皆さんとの再会を楽しみに参加します。

#### 交通アクセス

☆ 新幹線経由→高速バス→杷木

新幹線新大阪駅→新神戸駅→博多駅（みづほ601号）

6:00            6:10            8:29            杷木  
博多駅バスターミナル 9:14→→ 10:36 着

☆ 新幹線（山陽・九州）久大線（筑後吉井駅）

（さくら547号）

新幹線新大阪駅→新神戸駅→久留米駅→→筑後吉井駅

8:07            8:20            11:07 着

↓            久大線日田・大分方面乗り換え

11:14 発→11:44 着

筑後吉井駅からタクシー10分